

おき なわ けん わか もの けい かく

沖縄県こども・若者計画 やさしい版



おきなわけん わかものけいかく

沖縄県こども・若者計画について

れいわ ねん がつ わかもの じぶん せいちょう
令和5年4月、すべてのこどもや若者が自分らしく成長し、しあわせにくらせ
しゃかい きほんほう ほうりつ
する社会をめざして「こども基本法」という法律ができました。

けん おきなわ わかもの い い しゃかい
そして県では、沖縄のこどもや若者が、生き生きとくらせる社会をめざして
おきなわけん わかものけいかく
「沖縄県こども・若者計画」をつくります。

○ おきなわけん みらいぶ わかものせいざくか
沖縄県 こども未来部 こども若者政策課
〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2
TEL:098-866-2100

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

おきなわけん じそくかのう かいはつもくひょう しえん
沖縄県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

誰一人取り残さない 子どもまんなか社会とは？



沖縄県こども・若者計画ってなに？

計画のめざすもののはなに？

社会のいちばんだからある沖縄のこどもたちが生き生きとくらせる「誰一人取り残さないこどもまんなか社会」をつくることをめざしています。

計画にはどんなことがかかれているの？

沖縄のこどもや若者みんなが生き生きとくらせる社会をつくりたために、沖縄県が大切にする考え方や必要な取組をかいています。

どうやって計画をつくるの？

たくさんのかどもや若者の意見をききながら、こどもや若者にとつていちはんいいことは何かをみんなで考えて、計画をつくります。

だれのための計画なの？

沖縄県のこどもや若者、子育てをする人、そのまわりのおとなをふくめた、みんなの計画です。

いつからいつまでの計画なの？

令和7年度から令和11年度までの5年間の計画です。

「誰一人取り残さないこども みんなが社会」をつくって いくために大切なことは？

6つのことを大切にします

1. こどもや若者の権利を大切にします

- ・こどもや若者の権利や個性を大切にし、こどもたち自身がえらび、決め、実現することを応援する
- ・こどもや若者にとって最もよいことを優先する
- ・貧困、虐待、いじめ、暴力などからこどもや若者をまもり、すべてのおとねにこどもの権利をひろめていく

2. こどもや若者の意見や社会に参加することを 大切にします

- ・こどもや若者が、意見をもち言えるようになることを応援し、意見を言える場や機会、社会に参加する環境をつくる
- ・こどもや若者の意見を大事にし、こども、若者といつしょに社会をつくっていく

3. おとなになるまでの心やからだの成長をサポートします

- ・おかあさんの妊娠や出産を応援する
- ・こどもや若者にとってよい環境をつくる
- ・等しくよい教育を受け、こどもや若者の可能性をのばし、夢や希望をもつて成長し、自分らしく生きていける社会にする

4. どんな環境でもみんなが成長できるようサポートします

- ・学校を学ぶ場、安全に安心してすごせる場所にする
- ・どの地域に住んでいても必要なサポートをうけられ、こまつたときに助けを求められるようにする
- ・貧困や困難がつづかないよう取り組む

5. こどもや若者のまわりの環境をとのえていきます

- ・結婚・出産・子育てについて、さまざまな考え方かたを大事にする
- ・どの地域でも安心して子育てできる環境をみんなでつくりだす
- ・はらく場所や給料を安定させ、仕事と家庭どちらも大切にできるような社会にする

6. みんなでつながり、こどもや若者の成長を応援します

- ・国や県、市町村だけでなく、こどもや若者をとりまくいろいろな人が、みんなで協力して応援する
- ・こどもみんなが社会の実験、こどもの貧困がなくなるように
県民みんなで取り組む



どんな取組をするの？

01.すべての年齢のこども・若者のための取組

- ・いじめをふせぐほか、いじめを早くみつけ、相談しやすくしたり、調査したりします
- ・不登校の場合でも教育をうけられる体制をとどめます
- ・高校での指導・相談体制を充実させて中退を予防し、中退した場合でも仕事や勉強についてサポートします
- ・子どもや若者がそれぞれの個性をのばし、活躍できるようにします
- ・障がいのあるこどもや若者もいつしょに活動できるようにし、地域での支援も強化します
- ・SOSの出ししかたやうけとめかたを伝え、なやんでいるこどもや若者が相談しやすいく環境をつくります
- ・ふだんから家族の世話をどうぞしているヤングケアラーをみつけ、支援をうけられるようにします
- ・子育てにならでいる保護者を支援することで、虐待をふせます
- ・施設や里親のどこで生活するにどもの声をせば、おどなになるとまでサポートします
- ・性や妊娠にかんして正しく知ることができるようにし、こまつたとせは支援をうけられるようにします

04.青年期(18歳くらいから)の若者のための取組

- ・お金的理由に自分のやりたいことを諦めることがないように、大学などに進学するための支援をおこないます
- ・自分にあうことをつけて、経験をつんでいけるようにします
- ・結婚したい人が結婚でできるよう、出会いの場をつくりたり、結婚後の新生活を支援したりします
- ・なやみや不安をかかえる若者やその家族が、こぼりごとを相談したり、いろいろなサポートがうけられるよう支援します

02.小学校に入るまで(誕生前から6歳くらいまでの)のこどもと家族のための取組

- ・おかあさんの妊娠前からおなかの中にいるとき、また生まれて、育っていくときに、おかあさんもこどもも元気でいられるよう、お医者さんに相談したり検査をうけるなど、必要な支援をうけられます
- ・子どものひやからだの状況、子どものまわりの環境を考え方ながら、こどもにとつてよりよい保育や教育がうけられるようにします

03.学童期・思春期(6歳～18歳くらい)のこどものための取組

- ・学校を、もとと安全に安心してすごし、学ぶことができる場所にします
- ・学校の校則について、生徒や保護者の意見をさせながら、児童が見直しがあるような活動をします
- ・すべてのこどもや若者が、ありのままでいられ、いろいろな人とといっしょに強や体験をしながら、安全に安心してすごせる「居場所」をふやします
- ・いつでも病院でみてもらえるようにし、規則正しい生活習慣を身につけて、自分のからだや心について正しく知ることができます
- ・こどもや若者が、社会で生きていくために必要な知識を身につけられます

支援がどいていないこどもや若者、その保護者を必要な支援につなげます

05.子育てをしている人のための取組

- ・子育てや教育にかかるお金の負担がすくなくなるようにします
- ・地元の中に、子育てのなやみを相談できる場所や子育てを手伝ってくれる場所をふやします
- ・保護者ごとに、子育てで仕事と子育てでできるように、はたらせかたをかえるとともに、男性の家事や育児への参画をすすめます
- ・ひとりで子育てをしている家庭に、必要な支援をおこないます

06.こどもの貧困をなくすための取組

- ・貧困な状況に生まれ育つても、おとなになるまで生活・教育など必要な支援をおこない、自立できるよう応援します
- ・かくじゅうしながらくじかんして、たいけんこうじかんして、体験や交流などにより、いろいろな困難をかかえるこどもや若者の自立を応援し、貧困の連鎖を止めます

わが もの とり くみ こどもや若者のための取組を すすめていくうえで 大事なことってなに？

わがもの ます、こどもや若者とおとながいっしょになって社会をつくること（社会
さんかく 参画）、こどもや若者も社会の一員として声をあげること（意見表明）が
こえ しゃかい い でき、その声が社会に生かされること（意見反映）がとても大切です。

おきなわけん そのため、沖縄県はあらゆるこどもや若者が意見を表明しやすい
かんきょう い けん ひょうめい 環境、意見表明の機会をつくっていきます。そして、その意見を
たいせつ か い 大方にし、こどもや若者にたいする取組へ反映させていきます。

わがもの い けん じょうきょう ひつよう こどもや若者の意見により、みなさんの状況や必要としていること、
き づ はっけん おお つた おとなが気付かないあたらしい発見が、より多くのおとなに伝わり、こ
わがもの と りくみ はんえい どもや若者にたいする取組がよくなっています。

い けん ひょうめい かんきょう い けん ひょうめい き か い 意見を表明しやすい環境・意見表明の機会とは

- わがもの じぶん い けん き も ひょうめい けんり し まな こどもや若者が、自分の意見や気持ちを表明してもよい権利について知り、学ぶ
- わがもの い けん い けん たいせつ つた こどもや若者の意見をきき、その意見を大切にすることをおとなにも伝えていく
- い けん い わがもの あんしん い けん い ほうほう かんが 意見を言いにくいこどもや若者も安心して意見が言えるよう、いろいろな方法を考える
- わがもの い けん ひ ぎじゅつ ひと こどもや若者の意見をきいたり、引きだす技術をもった人をふやす
- わがもの か い はい こどもや若者にモニターになってもらう、若者に会議のメンバーに入ってもらう
- わがもの ちゅうしん かつどう きょうりょく かつどう おうえん こどもや若者が中心となって活動しているグループと協力し、その活動を応援する

沖縄県こども・若者計画の

愛称(ニックネーム)募集

～新しい計画に名前をつけてね！～

沖縄県では、社会の一番の宝である沖縄のこども達が生き生きと暮らせる「誰一人取り残さないこどもまんなか社会」の実現を目指し、「沖縄県こども・若者計画」をつくっています。

みなさんが計画を身近に感じられるような親しみやすい愛称（ニックネーム）を募集しますので、たくさんおしゃてくださいね！

●応募期間（おうぼきかん）

令和7年2月10日（月）から令和7年2月28日（金）まで

●応募（おうぼ）できる人

沖縄県内に住んでいる18歳までのこども（個人でもグループでも応募できます）

●表彰（ひょうじょう）について

最優秀作品（愛称に採用作品）と優秀作品には、賞状と記念品を贈呈

●応募（おうぼ）について

※応募は一人1点です。

※応募作品は自分で作ったものに限ります。

応募はこちらのQRコードから！



<https://forms.gle/rj8xaopuTnvMiLcY9>

「沖縄県こども・若者計画」やさしい版は
こちらのQRコードから見ることができます！



https://www.pref.okinawa.lg.jp/_res/projects/default_project_page_001/002/851.html?lang=ja.pdf

※採用された最優秀作品、優秀作品の方のみご連絡いたします。

※採用作品の著作権などの一切の権利は沖縄県に帰属します。

※個人情報（こじんじょうほう）について

- ・最優秀作品、優秀作品を応募した方への連絡用として使用します。
- ・応募者の個人情報は、許可なく第三者に開示・提供しません。
- ・ただし表彰者の氏名、学校名、学年は発表時に公表します。

お問い合わせ先

沖縄県 こども未来部 こども若者政策課 企画班

TEL 098-866-2100 メールアドレス aa031607@pref.okinawa.lg.jp

■Google フォーム 回答ページ画面



沖縄県こども・若者計画の愛称（ニックネーム）募集

～新しい計画に名前をつけてね！～

Google にログインすると個人情報を登録できます。詳細

個人情報です

沖縄県では、社会の一員である沖縄のこども達が生き生きと暮らせる「誰一人取り残さないこどもまんなか社会」の実現を目指し、「沖縄県こども・若者計画」をつくっています。
みなさんが計画を身近に感じられるような親しみやすい愛称（ニックネーム）を募集しますので、たくさんおしえてくださいね！

[実施：沖縄県 こども未来部 こども若者政策課]

応募（おうぼ）できる人
沖縄県内に住んでいる18歳までのこども
(個人でもグループでも応募できます)

応募期間（おうぼきかん）
令和7年2月10日（月）から令和7年2月28日（金）まで

表彰（ひょうしょう）について
最優秀作品（愛称に採用作品）と優秀作品には、賞状と記念品をさしあげます。

注意点（ちゅういてん）
応募（おうぼ）について
・応募は一人1点です。
・応募作品は自分で作ったものに限ります。
・採用された最優秀作品、優秀作品の方のみご連絡いたします。
・採用作品の著作権など一切の権利は沖縄県に帰属します。

個人情報（こじんじょうほう）について
・最優秀作品、優秀作品を応募した方への連絡用として使用します。
・応募者の個人情報は、許可なく第三者に開示・提供しません。ただし表彰者の氏名、学年名、学年は発表時に公表します。

「沖縄県こども・若者計画（窓）」（やさしい版）の内容は下のリンクから見てください。
URL：[http://www.okinawa.lg.jp](#)



個人（あなたひとり）での応募（おうぼ）ですか？
グループでの応募（おうぼ）ですか？

- 1 個人（あなたひとり）
- 2 グループ

あなたの名前（なまえ）

・グループの場合は、代表者の名前を記入してください。

回答を入力

あなたの学年（がくねん）

・グループの場合は、代表者の学年を選んでください。
・選択肢がない場合は、「その他」を選んでください。

- 1 小学1年生
- 2 小学2年生
- 3 小学3年生
- 4 小学4年生
- 5 小学5年生
- 6 小学6年生
- 7 中学1年生
- 8 中学2年生
- 9 中学3年生
- 10 高校1年生
- 11 高校2年生
- 12 高校3年生
- 13 その他

1～12 を選択し[次へ]をクリックすると①学校名を入力に進みます。

13 を選択し[次へ]をクリックすると②年齢を入力に進みます。

あなたのからがえる「沖縄県こども・若者計画」の愛称（ニックネーム）をおしえてください！

回答を入力

この愛称（ニックネーム）をつけた理由（りゆう）をおしえてください！

回答を入力

問い合わせ先（といあわせさき）

沖縄県 こども未来部 こども若者政策課 企画班
(おきなわけん こどもみらいぶ こどもわかものせいさくか きかくはん)
○電話番号（でんわばんごう）
098-866-2100
○メールアドレス
aa031607@pref.okinawa.lg.jp

次へ

フォームをクリア

①学校名を入力

学校名（がっこうめい）

回答を入力

電話番号（でんわばんごう）

・連絡先の電話番号、メールアドレスどちらか一つは必ず記入してください。
・メールアドレスのみ記入する場合は「なし」と記入してください。

回答を入力

メールアドレス

・連絡先の電話番号、メールアドレスどちらか一つは必ず記入してください。
・電話番号のみ記入する場合は「なし」と記入してください。

回答を入力

②年齢を入力

年齢（ねんれい）

回答を入力

電話番号（でんわばんごう）

・連絡先の電話番号、メールアドレスどちらか一つは必ず記入してください。
・メールアドレスのみ記入する場合は「なし」と記入してください。

回答を入力

メールアドレス

・連絡先の電話番号、メールアドレスどちらか一つは必ず記入してください。
・電話番号のみ記入する場合は「なし」と記入してください。

回答を入力

送信ボタンをクリックすると回答完了です。